

新型コロナウイルス感染症の 拡大防止チェックシート



【スーパーマーケット等の小売業】

確認項目	チェック欄
1. マスクの着用・手洗いの徹底	
従業員や利用者にマスク着用の徹底を周知し、着用していない場合は配布等に努めている。	
消毒備品等を各所に設置し、利用者に手指消毒、咳エチケットの徹底を周知している。	
従業員に、こまめな石鹸での手洗いや手指消毒、咳エチケットの徹底を周知している。	
従業員がタオル等を共用しない、ユニフォームや衣服をこまめに洗濯するなど、衛生管理を徹底している。	
2. 「3つの密（密閉、密集、密接）」を避ける行動	
3密が予想される場合、整理券の配布や入店者数・滞在時間の制限等を行っている。	
ネットでの購入、移動販売、その他、広告での発信の工夫など、混雑を避ける販売促進策を講じている。	
適宜、ドアや窓を開けたり、換気設備を適切に運転・管理するなど、定期的な換気を行っている。	
事務所や従業員の休憩室等はできる限り換気し、対面で食事や会話をしないようにしている。	
3. ソーシャルディスタンスの確保	
店舗内外（開店時、精算前等）での行列の整理や床への目印表示により混雑を回避している。	
商品の陳列方法や通路の幅、サッカー台の配置などの工夫により、混雑緩和や接触を軽減している。	
イートインスペースでは、隣のテーブルと一定の距離を確保した設営にするとともに、対面で座らないよう、また、食事中以外はマスクを着用するよう周知している。	
レジなど、対面が想定される場所には、パーティションなど、遮る物を設置している。	
支払い時の自動精算機やキャッシュレス決済導入、トレーによる受け渡しなどで接触機会を低減している。	
4. 衛生的な販売と施設の清掃・消毒	
扉の取っ手、買い物かごやカートのハンドル、レジ台やサッカー台などは、定期的に消毒している。	
必要以上に商品に触れないよう、顧客に周知している。	
惣菜やベーカリー、生鮮食品等は、顧客が自ら取り分ける販売方法ではなく、パック・袋詰めに変更している。	
トイレ周り（水道の蛇口・ドアノブ等含む）は、定期的に拭き上げ消毒を実施している。	
使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど、密閉して捨てるようにしている。	
清掃・消毒・ゴミ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を行っている。	
5. 利用者・従業員の体調管理	
発熱や咳などの症状がある方は、入店をご遠慮いただくようお願いするなどの対応を行っている。	
毎日、従業員の体温、体調を確認している。	
体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。	
管轄の保健所の確認など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。	
6. その他	
業種別ガイドラインに基づく対応を実践している。	
陽性者や濃厚接触者が発生した場合の対応ルールを作成し、従業員に周知している。	